

平成 26、27 年度

普天間飛行場代替施設建設事業に係る

事後調査報告書

平成 29 年 9 月

沖縄防衛局

はじめに

本図書は、沖縄県環境影響評価条例第 49 条第 2 項において準用する同条例第 35 条の規定に基づき、平成 26 年度（平成 26 年 7 月）から平成 27 年度（平成 28 年 2 月）にかけて事後調査を実施し、同条例第 49 条第 2 項において準用する同条例第 36 条に基づき作成した「普天間飛行場代替施設建設事業に係る事後調査報告書」です。

本書に掲載した地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 万分 1 地形図及び 2 万 5 千分 1 地形図を複製したものです。(承認番号 平 29 沖復、第 7 号)
また、本書に掲載した地図をさらに複製する場合は、国土地理院長の承認を得なければなりません。

目 次

| | |
|---|------|
| 第 1 章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | 1-1 |
| 1.1 事業者の名称 | 1-1 |
| 1.2 代表者の氏名 | 1-1 |
| 1.3 主たる事務所の所在地 | 1-1 |
| 第 2 章 対象事業の名称、目的及び内容 | 2-1 |
| 2.1 対象事業の名称 | 2-1 |
| 2.2 対象事業の目的 | 2-1 |
| 2.3 対象事業の内容 | 2-2 |
| 2.4 工事計画の概要 | 2-11 |
| 第 3 章 対象事業が実施されるべき区域及びその周囲の概況 | 3-1 |
| 3.1 対象事業に係る環境影響を受ける範囲であると認められる地域 | 3-1 |
| 3.2 対象地域の概況 | 3-2 |
| 第 4 章 対象事業の実施の状況 | 4-1 |
| 4.1 対象事業の実施状況 | 4-1 |
| 4.2 環境保全措置の実施状況 | 4-3 |
| 第 5 章 事後調査の項目及び調査の手法 | 5-1 |
| 5.1 調査項目及び調査時期 | 5-1 |
| 5.2 調査手法 | 5-5 |
| 第 6 章 事後調査の結果の概要 | 6-1 |
| 6.1 平成 26 年 7 月から実施した事後調査 | 6-1 |
| 6.1.1 陸域動物（陸生動物：鳥類の営巣状況） | 6-1 |
| 6.1.2 陸域生態系（基盤環境、生態系の機能と構造） | 6-3 |
| 6.1.3 陸域生態系（地域を特徴づける注目種：ミサゴ、ツミ、アジサシ類、シロチドリの生息・繁殖状況） | 6-30 |
| 6.2 平成 27 年 11 月から実施した事後調査 | 6-54 |
| 6.2.1 水の汚れ | 6-54 |
| 6.2.2 土砂による水の濁り（海域） | 6-60 |
| 6.2.3 地下水の水質 | 6-66 |

| | |
|---|-------------|
| 6.2.4 サンゴ類 | 6-68 |
| 6.2.5 海藻草類 | 6-84 |
| 6.2.6 ジュゴン | 6-90 |
| 6.2.7 海域生物（海上ヤード周辺の海域生物） | 6-93 |
| 6.2.8 海域生物（トカゲハゼ） | 6-95 |
| 第7章 事後調査の結果と環境影響評価の結果との比較検討の結果 | 7-1 |
| 7.1 平成26年7月から実施した事後調査 | 7-1 |
| 7.1.1 陸域動物（陸生動物：鳥類の営巣状況） | 7-1 |
| 7.1.2 陸域生態系（基盤環境、生態系の機能と構造） | 7-2 |
| 7.1.3 陸域生態系（地域を特徴づける注目種：ミサゴ、ツミ、アジサシ類、シロチドリの生息・繁殖状況） | 7-22 |
| 7.2 平成27年11月から実施した事後調査 | 7-34 |
| 第8章 事後調査の結果により必要となった環境の保全のための措置 | 8-1 |
| 第9章 対象事業に係る環境影響の総合的な評価 | 9-1 |
| 第10章 事後調査の全部又は一部を委託された者の名称、 代表者の氏名及び主たる事務所の所在地 | 10-1 |

資料編